

三重の教育宣言

- 子どもたちは、一人ひとりがかけがえのない大切な存在であり、誰もが無限の可能性を持っています。
- 将来、地域で輝き、世界で活躍する子どもたちの姿は、私たちの「希望」であり「未来」です。
- 教育には、子どもたちの可能性が芽吹く土壌をつくり、開花させ、実りある豊かな「未来」を創るという崇高な使命があります。
- 私たちは子どもたちに、「生きる喜びを感じながら、志を持って夢を実現させていく力」、「他者と支え合いながら、社会を創っていく力」を身につけて欲しいと願っています。
- 私たちは、子どもたちを信じ、「毎日が未来への分岐点」という思いのもと、県民力を結集し、全力で三重の教育に取り組むことを、ここに宣言します。

(平成28年3月)



「三重県教育ビジョン」〈令和2(2020)～令和5(2023)年度〉の 目標達成状況

1 全体の目標達成状況

令和2(2020)～令和5(2023)年度を計画期間とした「三重県教育ビジョン」では、5つの基本施策と27の施策にそれぞれ数値目標を設定し、取組を進めました。

目標達成状況

令和5年度目標に対する
実績値の割合

A(進んだ): 100%
B(ある程度進んだ): 85%以上100%未満
C(あまり進まなかった): 70%以上85%未満
D(進まなかった): 70%未満

【基本施策の目標達成状況】

基本施策	目標達成状況			
	A 進んだ	B ある程度 進んだ	C あまり 進まなかった	D 進まなかった
(1) 子どもの未来の礎となる「確かな学力・豊かな心・健やかな身体」の育成	2	0	0	0
(2) 個性を生かし他者と協働して未来を創造する力の育成	0	1	0	0
(3) 特別支援教育の推進	1	0	0	0
(4) 安全で安心な学びの場づくり	0	3	0	0
(5) 地域との協働と信頼される学校づくり	1	0	0	0
合計	4 (50.0%)	4 (50.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)

【施策の目標達成状況】

施策	目標達成状況			
	A 進んだ	B ある程度 進んだ	C あまり 進まなかった	D 進まなかった
(1) 子どもの未来の礎となる「確かな学力・豊かな心・健やかな身体」の育成	6	7	0	1
(2) 個性を生かし他者と協働して未来を創造する力の育成	2	6	1	0
(3) 特別支援教育の推進	4	1	0	0
(4) 安全で安心な学びの場づくり	2	6	2	0
(5) 地域との協働と信頼される学校づくり	7	4	1	1
合 計	21 (41.2%)	24 (47.1%)	4 (7.8%)	2 (3.9%)

2

基本施策・施策の総括

【基本施策1 子どもの未来の礎となる「確かな学力・豊かな心・健やかな身体」の育成】

○基本施策

施策名	指標	令和元年度 現状値	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	目標達成状況
—	自分には、よいところがあると思う子どもたちの割合	小学生 80.1% 中学生 74.9%	小学生 77.6% 中学生 78.5%	小学生 81.9% 中学生 80.9%	小学生 1.00 (A) 中学生 1.00 (A)

○施策

施策名	指標	令和元年度 現状値	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	目標達成状況
学力の育成	「全国学力・学習状況調査」における本県の子どもたちの学力の伸び	小学生 100.2 中学生 98.3	小学生 104 中学生 102	小学生 97.1 中学生 98.4	小学生 0.93 (B) 中学生 0.96 (B)
	勉強をすることが好きな子どもたちの割合	小学生 65.9% 中学生 60.5%	小学生 70.0% 中学生 65.0%	小学生 59.6% 中学生 59.9%	小学生 0.85 (B) 中学生 0.92 (B)
外国人児童生徒教育の推進	日本語指導が必要な外国人児童生徒に対して、日本語指導が行われている学校の割合	86.8%	100%	100%	1.00 (A)
幼児教育の推進	就学前教育に独自の計画・方針を策定して取り組む市町の数	15市町	29市町	29市町	1.00 (A)
人権教育の推進	人権学習によって人権を守るための行動をしたいと感じるようになった子どもたちの割合	88.5%	92.1%	94.1%	1.00 (A)

施策名	指標	令和元年度 現状値	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	目標達成状況
道徳教育の 推進	道徳科の授業で家庭 や地域と連携した取組 を行っている小中学校 の割合	小学生 96.6% 中学生 94.0%	小学生 100% 中学生 100%	小学生 100% 中学生 100%	小学生 1.00 (A) 中学生 1.00 (A)
読書活動・ 文化芸術活動 の推進	授業時間以外に読書を する子どもたちの割合	小学生 63.9% 中学生 45.5%	小学生 65.7% 中学生 50.4%	小学生 57.2% 中学生 44.7%	小学生 0.87 (B) 中学生 0.89 (B)
体力の向上と 学校スポーツ の推進	体力テストの総合評価 が「A」・「B」・「C」の子 どもたちの割合	75.1%	80.0%	70.3%	0.88 (B)
	授業以外でも運動やス ポーツをしたいと思う 子どもたちの割合	69.8%	71.5%	84.5%	1.00 (A)
健康教育・ 食育の推進	むし歯予防に取り組ん でいる小学校・特別支 援学校(小学部)の割合	74.5%	100%	60.4%	0.60 (D)

【基本施策2 個性を生かし他者と協働して未来を創造する力の育成】

○基本施策

施策名	指標	令和元年度 現状値	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	目標達成状況
—	自立した主体として、 社会において権利を行 使し責任を果たそうと 考える高校生の割合	62.3%	72.5%	63.9%	0.88 (B)

○施策

施策名	指標	令和元年度 現状値	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	目標達成状況
主体的に社会 を形成する力 の育成	社会的な課題について 話し合う活動を行って いる高等学校の数	23校	56校	56校	1.00 (A)
キャリア教育 の充実	目標を持って学習や活 動に取り組んでいる子 どもたちの割合	小学生 88.2% 中学生 86.6% 高校生 65.9%	小学生 95.5% 中学生 96.1% 高校生 77.1%	小学生 90.2% 中学生 92.0% 高校生 71.0%	小学生 0.94 (B) 中学生 0.96 (B) 高校生 0.92 (B)
グローバル教 育の推進	日常的な話題や社会的 な話題について、英語 でやりとりすることが できる高校生の割合	41.7%	50.0%	46.4%	0.93 (B)
	地域の行事に参加して いる子どもたちの割合	小学生 74.1% 中学生 56.8%	小学生 76.1% 中学生 62.8%	小学生 64.4% 中学生 47.0%	小学生 0.85 (B) 中学生 0.75 (C)
知識を活用し て新たな価値 を創り出す力 の育成	実社会での問題発見・解 決に生かしていくための 教科横断的な学習活動 を行った高等学校の数	15校	36校	38校	1.00 (A)
	「困難だと思うことで も、前向きに考えて挑 戦している」と答えた 高校生の割合	71.8%	80.8%	76.0%	0.94 (B)

【基本施策3 特別支援教育の推進】

○基本施策

施策名	指標	令和元年度 現状値	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	目標達成状況
—	特別支援学校高等部の 一般企業就職希望者の 就職率	100%	100%	100%	1.00 (A)

○施策

施策名	指標	令和元年度 現状値	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	目標達成状況
一人ひとりの 学びを支える 教育の推進	小中学校の通常の学級 において個別の教育支 援計画および個別の指 導計画を作成した学校 の割合	支援計画 小学校 95.1%	支援計画 小学校 100%	支援計画 小学校 98.0%	支援計画 小学校 0.98 (B)
		中学校 94.8%	中学校 100%	中学校 100%	中学校 1.00 (A)
		指導計画 小学校 95.7%	指導計画 小学校 100%	指導計画 小学校 100%	指導計画 小学校 1.00 (A)
		中学校 96.7%	中学校 100%	中学校 100%	中学校 1.00 (A)
特別支援学校 における自立 と社会参画に 向けた教育の 推進	特別支援学校における 交流及び共同学習の 実施件数	851回	700回	846回	1.00 (A)

【基本施策4 安全で安心な学びの場づくり】

○基本施策

施策名	指標	令和元年度 現状値	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	目標達成状況
—	学校生活に安心を感じている子どもたちの割合	小学生 92.0% 中学生 96.5% 高校生 88.9%	小学生 97.6% 中学生 98.5% 高校生 95.5%	小学生 95.9% 中学生 97.7% 高校生 92.3%	小学生 0.98 (B) 中学生 0.99 (B) 高校生 0.97 (B)

○施策

施策名	指標	令和元年度 現状値	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	目標達成状況
いじめや暴力のない学校づくり	いじめ防止応援サポーターとしていじめの防止に取り組む団体数	450団体	650団体	632団体	0.97 (B)
	いじめの認知件数に対して解消したものの割合	95.3%	100%	92.1% ※	0.92 (B) ※
防災教育・防災対策の推進	家庭や地域と連携した防災の取組を実施している学校の割合	91.7%	100%	88.9%	0.89 (B)
子どもたちの安全・安心の確保	学校安全ボランティアの中心となるスクールガード・リーダーの登録者数	5人	29人	66人	1.00 (A)
不登校児童生徒への支援	不登校児童生徒が、学校内外の機関等での相談・指導等を受けた割合	小学生 72.9% 中学生 65.9% 高校生 48.5%	小学生 81.0% 中学生 75.8% 高校生 64.2%	小学生 70.9% 中学生 61.5% 高校生 49.9% ※	小学生 0.91 (B) 中学生 0.86 (B) 高校生 0.80 (C) ※

※ 令和5（2023）年度実績値が未確定のため、令和4（2022）年度の実績値および目標達成状況を掲載しています。

施策名	指標	令和元年度 現状値	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	目標達成状況
学びのセーフ ティネットの 構築・学びの 継続	生活困窮家庭またはひとり親家庭の高校生世代が利用できる学習支援を実施する市町数	18市町	26市町	20市町	0.77 (C)
	高等学校(全日制)における中途退学率	0.63%	0.48%	0.56% ※	0.95 (B) ※
学校施設の 充実	学校施設の長寿命化計画に係る長寿命化改修に着手した建物数	—	41棟	41棟	1.00 (A)

※ 令和5(2023)年度実績値が未確定のため、令和4(2022)年度の実績値および目標達成状況を掲載しています。

【基本施策5 地域との協働と信頼される学校づくり】

○基本施策

施策名	指標	令和元年度 現状値	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	目標達成状況
—	コミュニティ・スクール に取り組んでいる小中 学校の割合	36.3%	50.0%	83.3%	1.00 (A)

○施策

施策名	指標	令和元年度 現状値	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	目標達成状況
地域とともに ある学校づくり	家庭や地域と一体と なった教育活動が行 われている小中学校 の割合	66.7%	小学校 85.0% 中学校 77.5%	小学校 81.2% 中学校 64.2%	小学校 0.96 (B) 中学校 0.83 (C)
学校の特色化 ・魅力化	地域や産業界等と連携 し、学校の特色化・魅 力化に取り組んでいる 県立高等学校の数	35校	56校	56校	1.00 (A)
教職員の資質 向上とコンプ ライアンスの 推進	授業で主体的・対話的 に学習に取り組んでい ると感じる子どもたち の割合	小学生 主体的 77.5% 対話的 73.4%	小学生 主体的 82.5% 対話的 78.4%	小学生 主体的 79.1% 対話的 81.4%	小学生 主体的 0.96 (B) 対話的 1.00 (A)
		中学生 主体的 77.6% 対話的 74.2%	中学生 主体的 82.6% 対話的 79.2%	中学生 主体的 81.6% 対話的 79.9%	中学生 主体的 0.99 (B) 対話的 1.00 (A)
		高校生 主体的・対話的 73.5%	高校生 主体的・対話的 78.5%	高校生 主体的・対話的 81.8%	高校生 主体的・対話的 1.00 (A)
	コンプライアンスの徹 底に取り組んだ所属・ 公立学校の割合	—	100%	100%	1.00 (A)

施策名	指標	令和元年度 現状値	令和5年度 目標値	令和5年度 実績値	目標達成状況
学校における 働き方改革の 推進	教職員の満足度	62.0点	64.0点	63.0点	0.98 (B)
家庭の教育力 の向上	県が関わって実施した 「みえの親スマイルワー ク」の実施市町数	4市町	29市町	16市町	0.55 (D)
社会教育の推 進と地域の教 育力の向上	公民館等の社会教育 活動として、地域課題 の解決に向けた取組を 行っている市町数	13市町	29市町	29市町	1.00 (A)
文化財の保存 ・活用・継承	新たな文化財保存活用 地域計画のもと、地域 社会が一体となって保 存・活用・継承に取り 組む国・県指定等文化 財数	0件	160件	186件	1.00 (A)

三重県教育ビジョンの策定経過

1 三重県教育改革推進会議における審議

三重県教育改革推進会議（三重の教育の改革に関する重要な事項を調査審議するために、条例により設置された有識者会議（委員名簿185ページ））に審議を依頼し、令和4（2022）年8月3日から令和6（2024）年2月6日まで計5回審議いただきました。

2 児童生徒・大学生との意見交換会

学校や教育に対して望むこと等について、小学生、中学生、高校生、特別支援学校の児童生徒、教職を志して県内の大学で学んでいる大学生と意見交換を行いました。

校種	開催校	参加者数
小学校	桑名市立長島中部小学校	4名（5年生2名、6年生2名）
	津市立南が丘小学校	8名（6年生8名）
	名張市立名張小学校	72名（6年生72名）
中学校	四日市市立南中学校	6名（2年生3名、3年生3名）
	松阪市立嬉野中学校	7名（3年生7名）
	伊勢市立倉田山中学校	6名（3年生6名）
高等学校	三重県立四日市工業高等学校	4名（3年生4名）
	三重県立津高等学校	8名（1年生3名、2年生4名、3年生1名）
	三重県立津商業高等学校	6名（3年生6名）
	三重県立宇治山田高等学校	7名（2年生2名、3年生5名）
	三重県立伊賀白鳳高等学校	8名（1年生3名、2年生3名、3年生2名）
特別支援学校	三重県立盲学校	13名（小学部1名、中学部5名、高等部6名、専攻科1名）
大学	三重大学	18名（3年生12名、4年生6名）
	皇學館大学	9名（3年生5名、4年生4名）

3 児童生徒へのアンケートの実施

学校生活、いじめ等について、児童生徒の皆さんに対しアンケートを実施しました。

(1) 実施期間

令和5（2023）年10月10日（火）～令和5（2023）年11月9日（木）

(2) 対象者

公立小中学校、公立義務教育学校、県立高等学校および県立特別支援学校に在籍する小学校（小学部）4年生から高校生（高等部）までの児童生徒（専攻科を含む）

(3) 回答件数

17,004件（1人1台端末等を活用し、インターネット経由で回答）

4 パブリックコメントの実施

三重県教育ビジョンの中間案に対して、県民の皆さんから意見を募集しました。

(1) 実施期間

令和5（2023）年10月10日（火）～令和5（2023）年11月9日（木）

(2) 意見数

63人（団体）の方々から、187件の意見をいただきました。
（同じ内容の意見を1件と数えると、129件に整理されます。）

項目別意見件数

項目	意見数
はじめに	2
第1章 総論	23*
1 教育を取り巻く現状	8
2 子どもたちに育みたい力	9
3 教育施策の基本的な考え方	—
4 教育ビジョンを貫く視点	5
第2章 基本施策・施策	87
基本施策1 未来の礎となる力の育成	36
基本施策2 未来を創造し社会の担い手となる力の育成	7
基本施策3 特別支援教育の推進	10
基本施策4 いじめや暴力のない学びの場づくり	7
基本施策5 誰もが安心して学べる教育の推進	11
基本施策6 学びを支える教育環境の整備	16
第3章 教育ビジョンの実現に向けて	—
全般	17
合計	129

※「第1章 総論」全般に関する意見(1件)を含む。

対応状況

対応区分	件数
①意見や提案内容を反映させていただくもの	39
②意見や提案内容が既に反映されているもの	34
③今後の取組に意見や提案内容を参考にさせていただくもの	56
④反映または参考にさせていただくことが難しいもの	—
⑤その他(①～④に該当しないもの)	—
合計	129

5 策定までの流れ

年月日	会議等	内容
令和4(2022)年 8月3日	令和4年度 第1回三重県教育改革推進会議	・ビジョンの策定について
9月～12月	児童生徒・大学生との意見交換会	・学校や教育に対して望むこと等について 意見交換
令和5(2023)年 5月29日	令和5年度 第1回三重県教育改革推進会議	・ビジョンの策定について
9月15日	令和5年度 第2回三重県教育改革推進会議	・中間案の審議
9月21日	教育委員会定例会	・中間案の報告
10月5日	県議会教育警察常任委員会	・中間案の説明
10月10日～ 11月9日	児童生徒へのアンケートの実施	・学校生活、いじめ等についてアンケート を実施
10月10日～ 11月9日	パブリックコメントの実施	・中間案について県民の意見を募集
10月	児童生徒・大学生との意見交換会	・学校や教育に対して望むこと等について 意見交換
12月13日	令和5年度 第3回三重県教育改革推進会議	・パブリックコメントへの対応の審議 ・中間案(修正版)の審議
12月14日	県議会教育警察常任委員会	・パブリックコメントの結果の説明 ・中間案(修正版)の説明
令和6(2024)年 2月6日	令和5年度 第4回三重県教育改革推進会議	・最終案の審議
2月21日	教育委員会定例会	・最終案の報告
3月8日	県議会教育警察常任委員会	・最終案の説明
3月22日	教育委員会定例会	・三重県教育ビジョンを決定

6

三重県教育改革推進会議委員名簿

(令和4(2022)年4月～令和6(2024)年3月)

氏名	所属・職名
石川 正浩	津市立一身田中学校学校支援地域本部 サポーターいっちゅう事務局次長兼広報部長
江森 真矢子	一般社団法人まなびと 代表理事
大藤 明美	尾鷲市立宮之上小学校長
川北 睦子	株式会社Eプレゼンス 代表取締役社長
黒田 喜昭	津市立西橋内中学校教諭
◎ 小林 慶太郎	学校法人暁学園四日市大学副学長 (総合政策学部教授)
辻 成尚	三重県立津高等学校長
中田 雅喜	松阪市教育委員会教育長
○ 松浦 直己	三重大学教育学部企画経営室室長 副学部長(附属学校園担当) 三重大学・津市子ども教育センター センター長 国立大学法人三重大学教育学部教授
眞部 貴子	三重県PTA連合会 副会長
耳塚 寛明	お茶の水女子大学名誉教授 青山学院大学客員教授
山田 忍	三重県教育委員会スクールカウンセラー

◎印は会長、○印は副会長、敬称略、五十音順、所属・職名は令和6(2024)年2月6日(令和5年度第4回三重県教育改革推進会議開催日)時点のもの